

Mizuho Daily Market Report

2024/7/2

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	161.00	161.46	+0.58	+1.84
EUR	1.0753	1.0740	+0.0027	+0.0007
AUD	0.6676	0.6660	▲0.0010	+0.0003
SGD	1.3553	1.3576	+0.0016	+0.0048
CNY	7.2682	7.2684	+0.0011	+0.0090
MYR	4.7155	4.7137	▲0.0038	+0.0007
THB	36.74	36.72	+0.01	+0.03
IDR	16322	16322	▲53	▲72
PHP	58.65	58.65	+0.04	▲0.16
INR	83.44	83.45	+0.05	▲0.02
VND	25448	25456	+1	+0

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.461%	+6.5 bp	+22.9 bp
日本(10年)	1.061%	+0.4 bp	+6.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.607%	+10.7 bp	+18.8 bp
オーストラリア(5年)	4.129%	+5.6 bp	+17.8 bp
シンガポール(5年)	3.228%	+3.5 bp	+6.5 bp
中国(5年)	2.006%	+3.2 bp	▲2.2 bp
マレーシア(5年)	3.663%	+1.5 bp	+2.3 bp
タイ(5年)	2.458%	▲1.0 bp	+1.3 bp
インドネシア(5年)	6.968%	▲0.3 bp	▲5.1 bp
フィリピン(5年)	6.295%	▲5.3 bp	▲10.3 bp
インド(5年)	7.019%	▲0.5 bp	+2.2 bp
ベトナム(5年)	2.120%	+0.0 bp	+2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,169.52	+0.1%	▲0.6%
N225(日本)	39,631.06	+0.1%	+2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,929.99	+0.7%	▲0.4%
ASX(オーストラリア)	4,451.48	▲0.0%	▲1.4%
FTSTI(シンガポール)	3,338.57	+0.2%	+0.7%
SSEC(中国)	2,994.73	+0.9%	+1.1%
SENSEX(インド)	79,476.19	+0.6%	+2.8%
JKSE(インドネシア)	7,139.63	+1.1%	+3.6%
KLSE(マレーシア)	1,598.20	+0.5%	+0.5%
PSE(フィリピン)	6,398.77	▲0.2%	+2.0%
SETI(タイ)	1,299.35	▲0.1%	▲1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,254.56	+0.7%	+0.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	291.57	+0.4%	▲1.1%
金	2,331.90	+0.2%	▲0.1%
原油(WTI)	83.38	+2.3%	+2.1%
銅	9,482.77	+0.3%	▲0.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	160.00	-	162.00
EUR/USD	1.0590	-	1.0800
AUD/USD	0.6490	-	0.6790
USD/SGD	1.3390	-	1.3680
USD/CNY	7.2350	-	7.3080
USD/INR	4.6260	-	4.8050
USD/THB	35.90	-	38.00
USD/IDR	16080	-	16500
USD/PHP	56.70	-	59.30
USD/INR	82.30	-	83.70
USD/VND	25,000	-	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は160円台後半でオープン。東京公示仲値決定のタイミングにかけ161円台前半まで上昇する局面も見られたが、161円台での滞空時間は短く反落し160円台後半まで値を戻す展開。午後にかけては週末に行われたフランス選挙結果を受けてかEURが買われる展開にEUR/JPYが上昇。ドル円も連れ高となり161円台前半まで上昇して海外時間へ。

アジア通貨はまちまち。インドネシアの6月CPIの結果が発表され、市場予想を下回る結果となったが、先週末のルピア下落を埋める流れが優勢となり、対ドルで小幅に上昇した。

海外市場のドル円は161円台前半で米州時間入り。米州時間午前中は米金利が一段と上昇する動きから、161円台半ばまで続伸。しかし、その後に発表された米6月ISM製造業景況指数ヘッドラインが予想を下回ると、市場は一転ドル売りで反応し、160円台後半まで反落。その後は押し目買いが入り、一時161円台後半まで反発。その後は上昇していた米金利が上昇幅を縮小した事を受け反落し、161円台半ばでクローズ。

【金利】

米金利は上昇。米大統領選ディベート内容を受けた米長期金利上昇の流れが継続した。その後、米指標結果を受け金利低下で反応する局面も見られたが、すぐに反転。米州時間午後にかけて米金利上昇が継続した。引けにかけては金利上昇幅を縮小させクローズ。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。ドル円が高値圏で推移する中、為替介入への警戒感も引き続き高い状況。しかしながら、ドル円が下落したタイミングでは押し目買い意欲も見られており、コストの良い円売りポジションを構築したいとの思惑も感じられる。引続きドル円は底堅い値動きが継続するものと予想。

【本日の予定】

- (日本) 6月 マネジャーベース
- (日本) 国債入札(10Y)
- (アジア) 5月 NZ 住宅建設許可
- (アジア) 6月 シンガポール 購買部景況指数 / 電子産業指数
- (アジア) 6月 豪 RBA 議事要旨
- (アジア) 6月 韓国 CPI
- (欧州) 1Q 伊 政府赤字対GDP
- (欧州) 5月 ユーロ圏 失業率
- (欧州) 5月 伊 失業率
- (欧州) 6月 ユーロ圏 CPI(速)
- (欧州) 6月 西 失業者数変化
- (米国) 5月 JOLT求人
- (米国) 6月 ワズ自動車販売台数合計

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。